

令和3年上半期における交通死亡事故の発生状況

令和3年7月28日
警察庁交通局

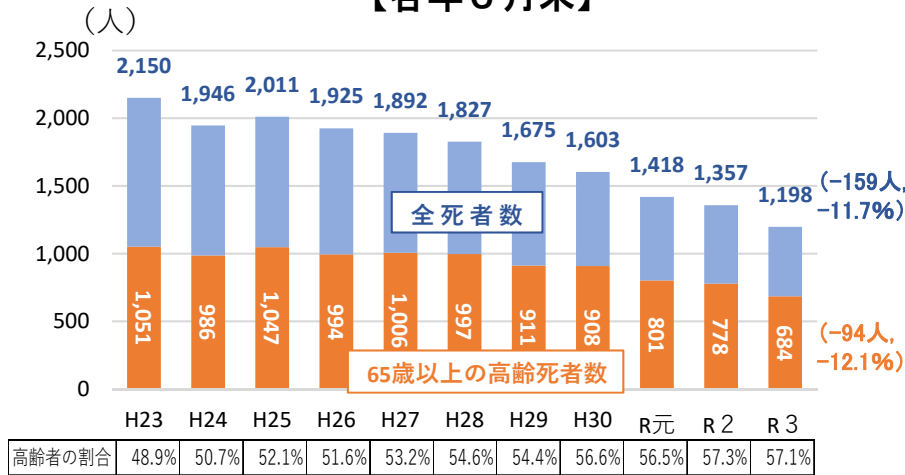
【概況】

- 交通事故死者数は減少傾向(死者数:1,198人、前年同期比:-159人、-11.7%)
 - ・ 月別死者数はすべての月で過去最少
 - ・ 状態別ではいずれも減少傾向であり、自動車乗車中(409人、前年同期比:-21人、-4.9%)、次いで歩行中(401人、前年同期比:-68人、-14.5%)が多い
 - ・ 事故類型別ではいずれも減少傾向であり、車両相互(430人、前年同期比:-6人、-1.4%)、次いで人対車両(382人、前年同期比:-54人、-12.4%)が多い
- 歩行中死者の事故類型別では、横断中が約7割(横断歩道以外横断中が約5割、横断歩道横断中が約2割)
 - ・ 横断歩道以外横断中の歩行中死者の約7割に横断方法等の違反がある
 - ・ 横断歩道横断中では車両側に横断歩行者妨害等の違反が多い
- 自転車乗用中死者数は172人で、対前年同期比で-34人、-16.5%
 - ・ 死者の8割弱には法令違反がある
- 75歳以上の高齢運転者による死亡事故件数、飲酒死亡事故件数は減少傾向
- 児童(小学生)の死者数は7人で、対前年同期比で同数。重傷者数は328人で、対前年同期比で57人増加

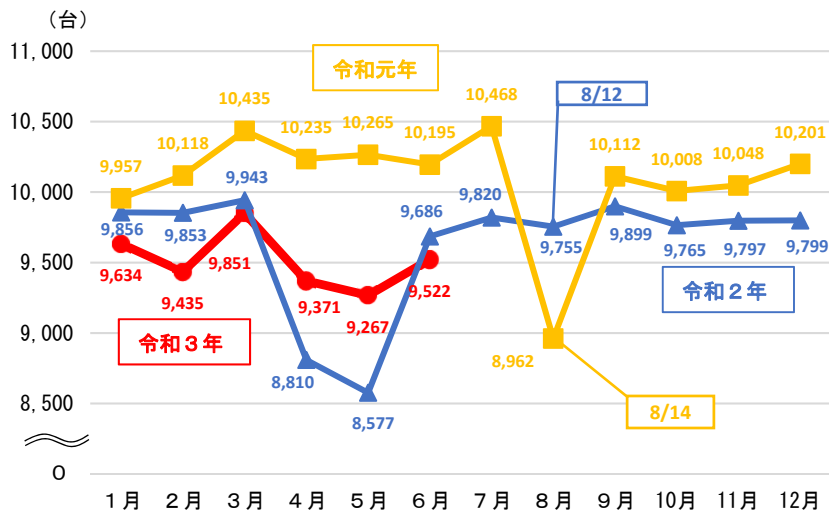
(注)・ 本資料は、令和3年7月16日までに入手したデータにより作成したものである。
・ 数値は、単位未満で四捨五入してあるため、合計等が内訳の数値と一致しない場合がある。

1 交通事故死者数の推移

死者数の推移 【各年6月末】

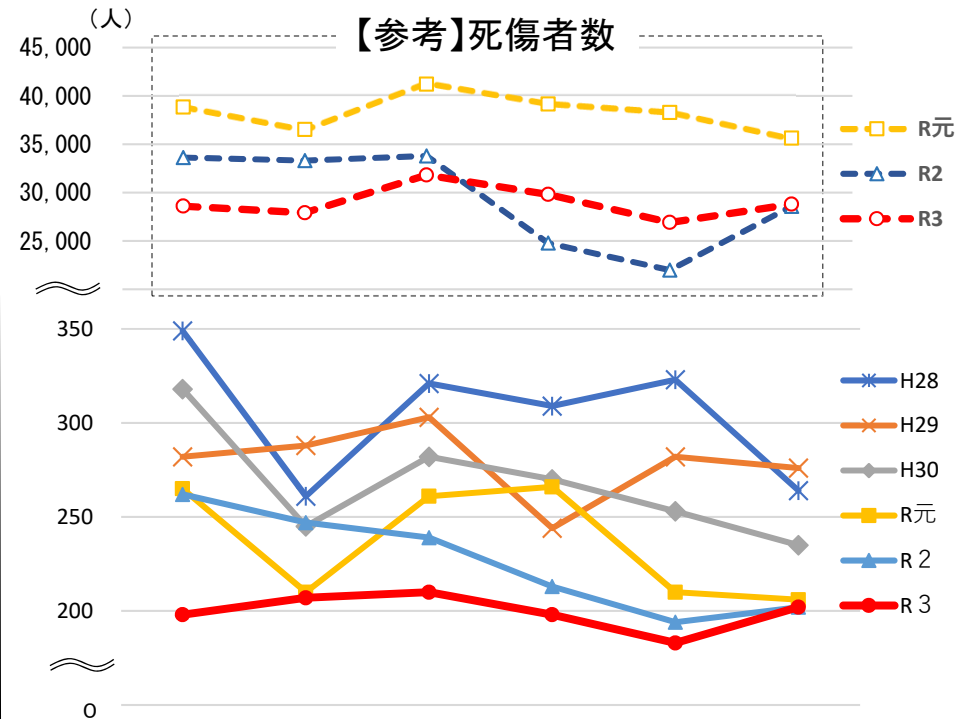


【参考】月別交通量の推移



(注)・都道府県警察保有の車両感知器による各月第3週水曜日の交通量を算出し、車両感知器1台当たりの交通量を算出した。

月別交通事故死者数の推移



(注)・増減数(率)は、前年と比較した値である。

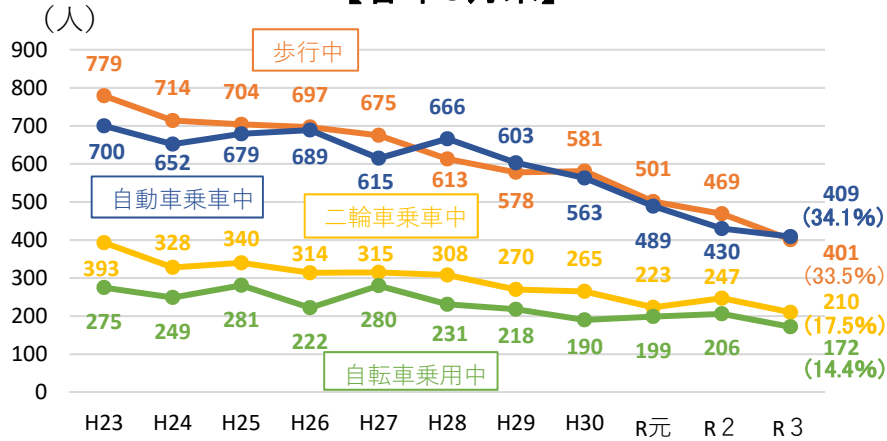
高速道路における月別交通事故死者数の推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期合計
R元	8	5	17	11	18	14	73
R2	7	12	12	18	1	5	55
R3	5	8	19	11	15	8	66
増減数	-2	-4	7	-7	14	3	11

(注)・増減数(率)は、前年と比較した値である。

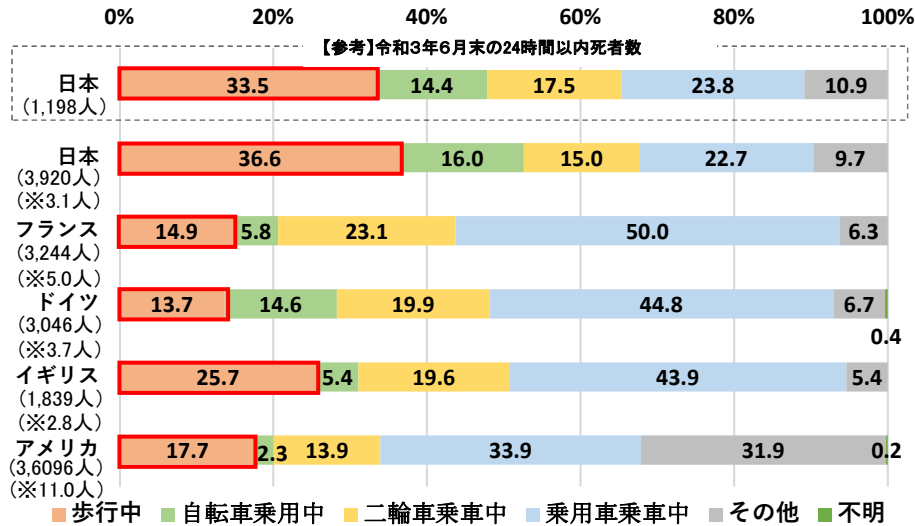
2 状態別交通事故死者数の推移

状態別死者数の推移
【各年6月末】



(注)・()内は全死者数に占める構成率

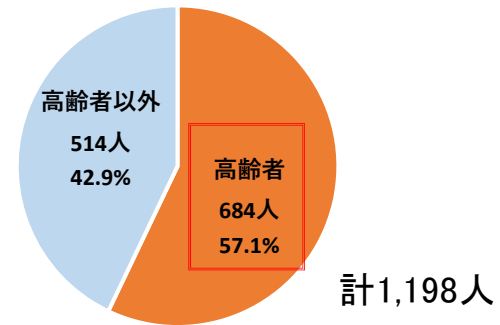
国別状態別30日以内死者数の構成率比較 (2019年)



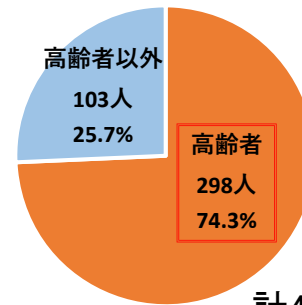
(注)・国際道路交通事故データベース(IRTAD)資料(令和3年6月18日時点)による。
 ・イギリスは2018年の交通事故死者数である。
 ・(※)は人口10万人当たり交通事故死者数
 ・日本の数値は、前年の人口により算出している。

状態別年齢層別交通事故死者構成率
【令和3年6月末】

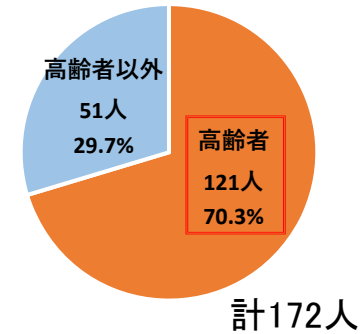
全死者における高齢者構成率
【令和3年6月末】



歩行中死者における高齢者構成率
【令和3年6月末】

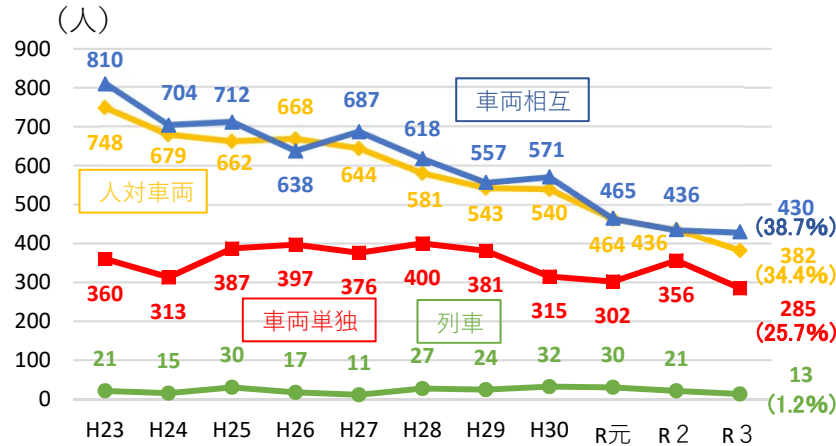


自転車乗用中死者における高齢者構成率
【令和3年6月末】



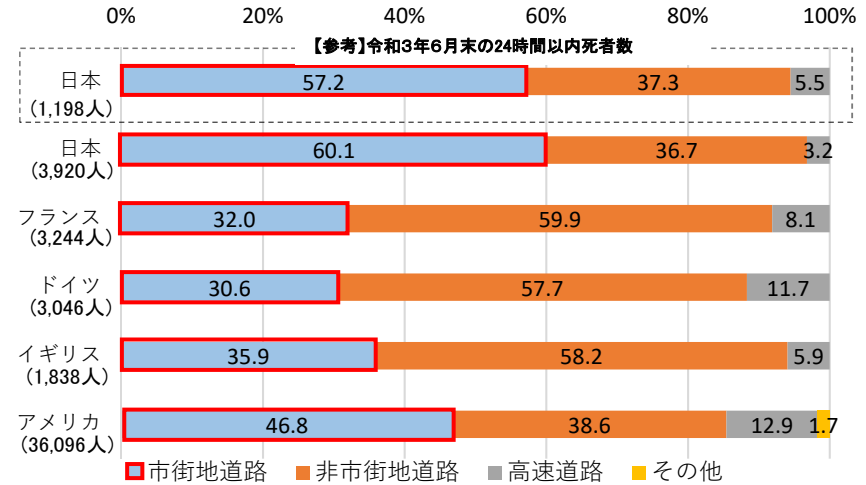
3 事故類型別交通事故死者数の推移

事故類型別死者数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】



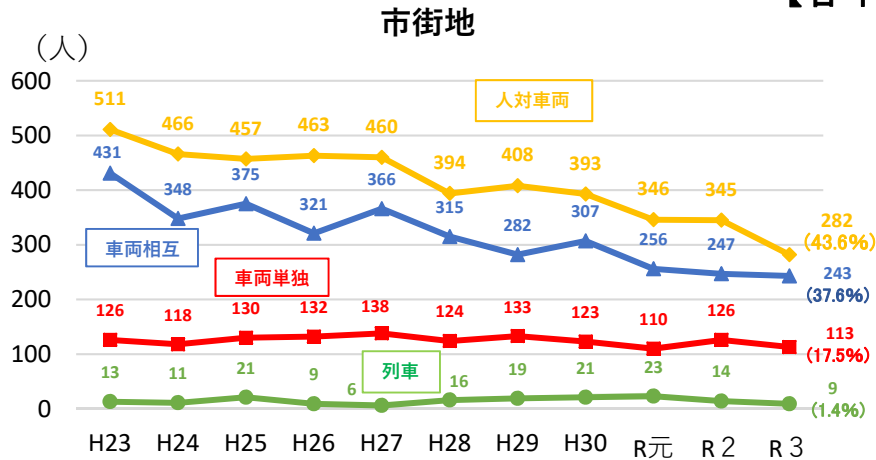
(注)・()内は第1・第2当事者死者数に占める構成率

国別道路種類別30日以内死者数の構成率比較(2019年)



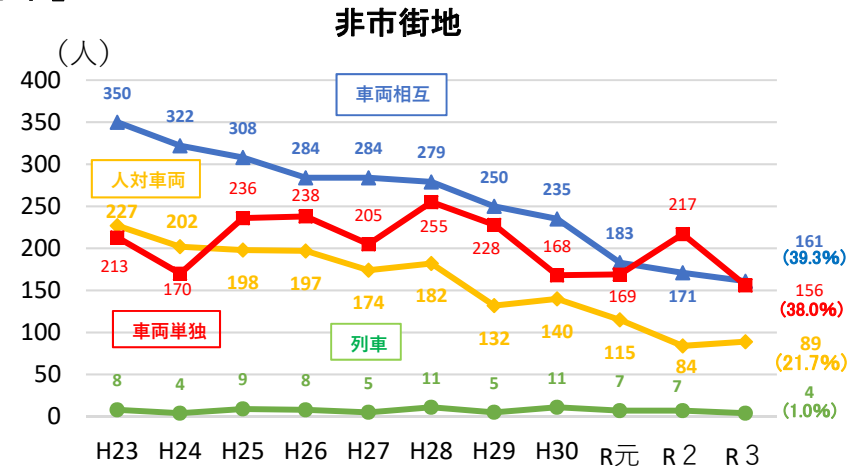
(注)・国際道路交通事故データベース(IRTAD)資料(令和3年6月8日時点)による。
・イギリスは2018年の交通事故死者数である。

地形別事故類型別死者数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】



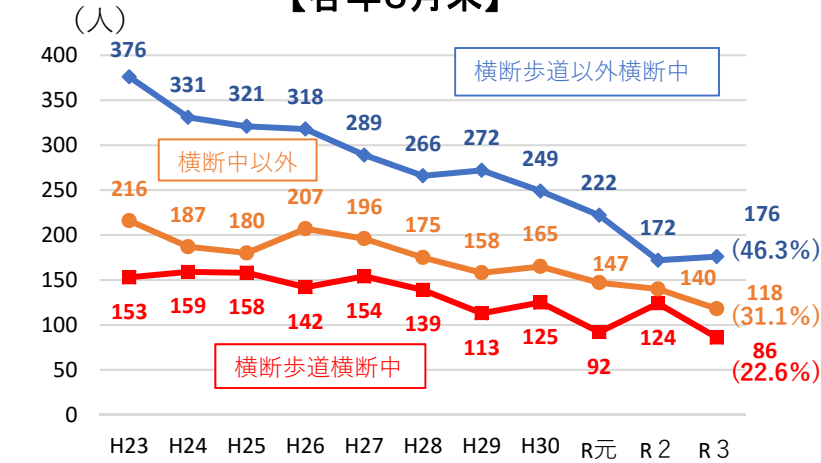
(注)・()内は第1・第2当事者死者数に占める構成率

- ・「市街地」とは、住宅、事業所等が連立するなど、いわゆる市街地的形態をなしている地域をいい、「非市街地」とは市街地以外の地域をいう。
- ・高速道路を除いた数値を計上した。



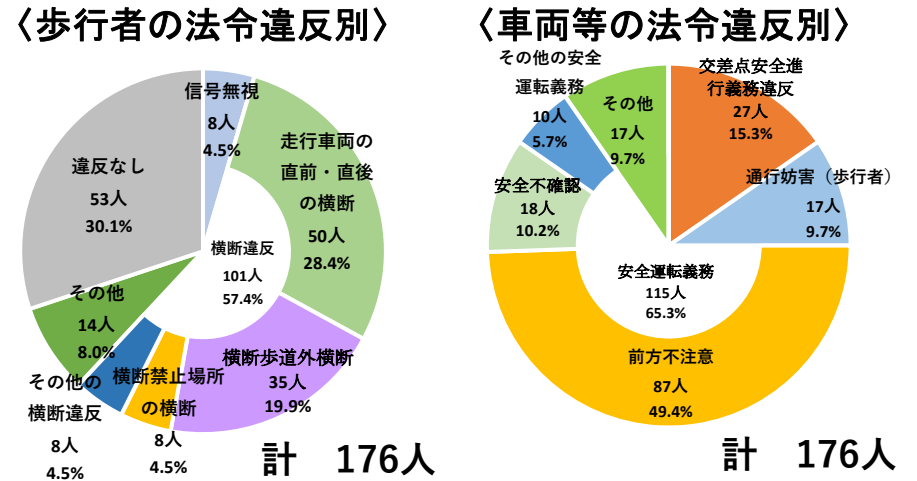
4-1 歩行中死者数の状況(横断歩道以外横断中)

事故類型別歩行中死者数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】

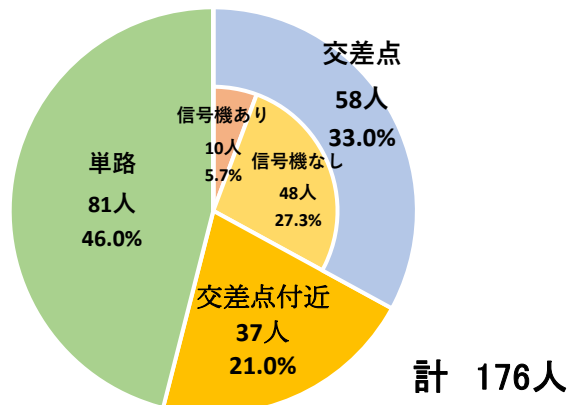


(注)・列車事故を除いた数値を計上した。
・()内は第1・第2当事者死者数に占める構成率

歩行者(第1・第2当事者)の横断歩道以外横断中事故
における法令違反別歩行中死者数
【令和3年6月末】

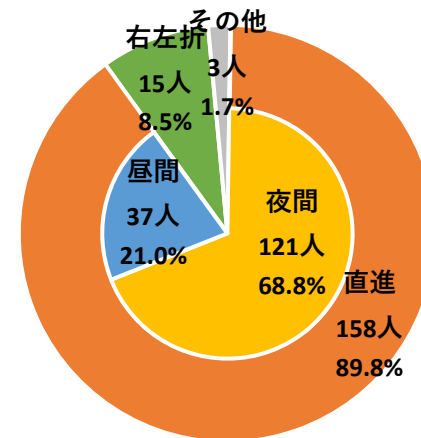


道路形状別横断歩道以外横断中
歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】



(注)・「信号機なし」は、消灯、故障の場合を含む。

車両等の行動類型別昼夜別横断歩道以外
横断中歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】

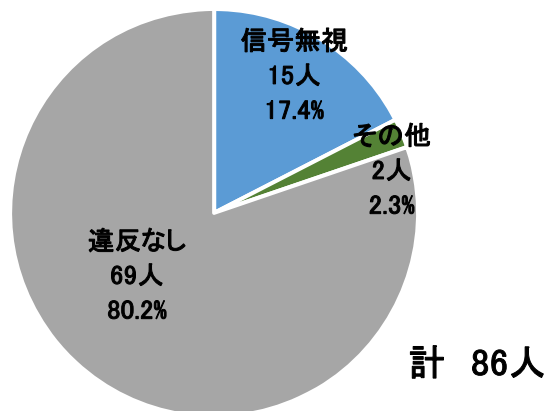


計 176人 4

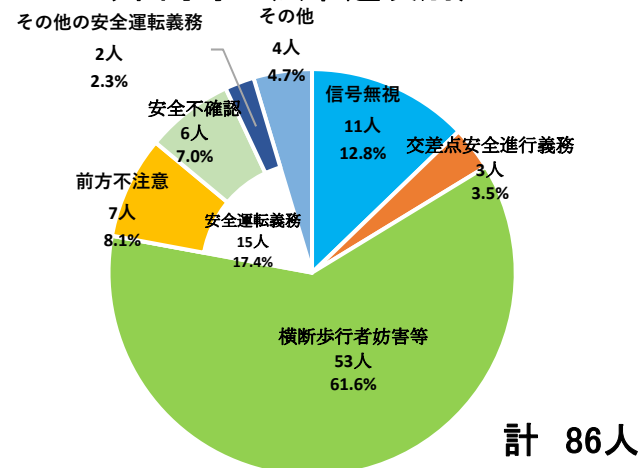
4-2 歩行中死者数の状況(横断歩道横断中)

横断歩道横断中事故における法令違反別
歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】

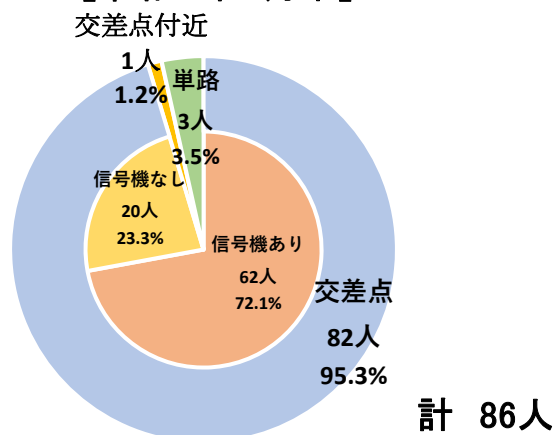
〈歩行者の法令違反別〉



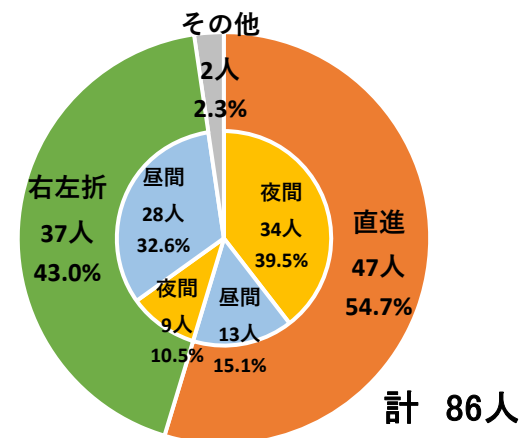
〈車両等の法令違反別〉



道路形状別横断歩道横断中
歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】



車両等の行動類型別昼夜別横断歩道
横断中歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】



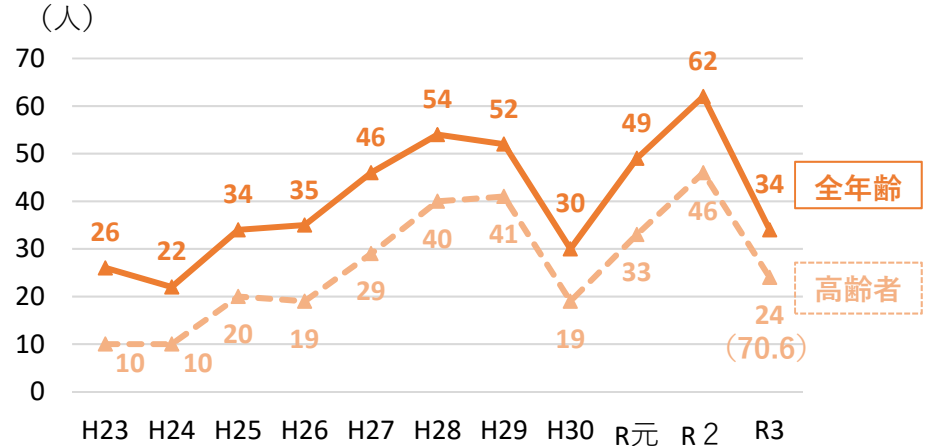
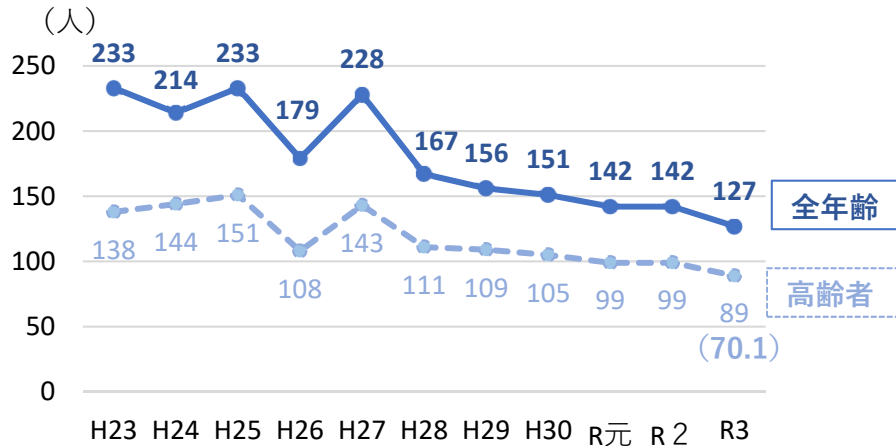
(注)・「信号機なし」は、消灯、故障の場合を含む。

5 自転車乗用中死者数の状況

年齢層別相手当事者別事故類型別自転車乗用中死者数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】

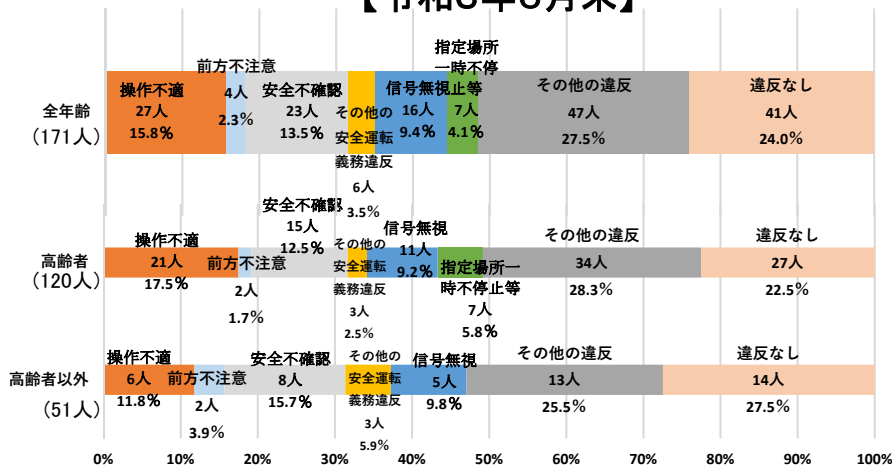
〈対自動車〉

〈単独事故〉

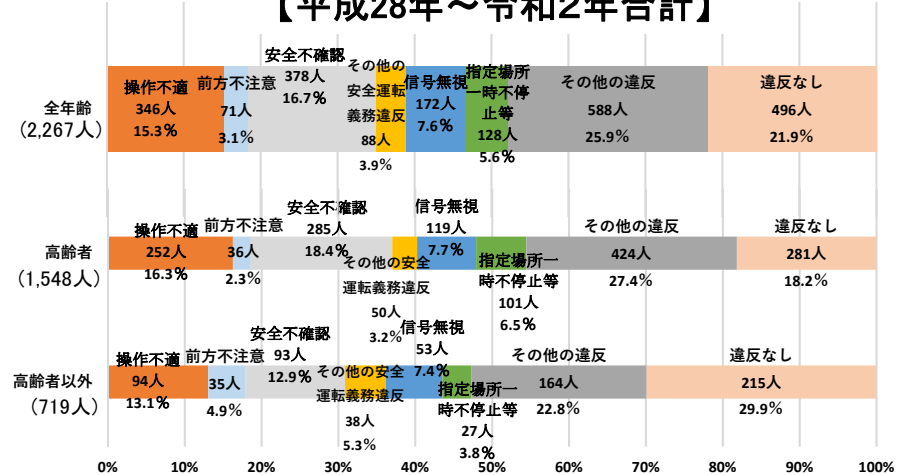


(注)・()内は各相手当事者別死者数に占める高齢者の構成率

年齢層別法令違反別自転車乗用中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】

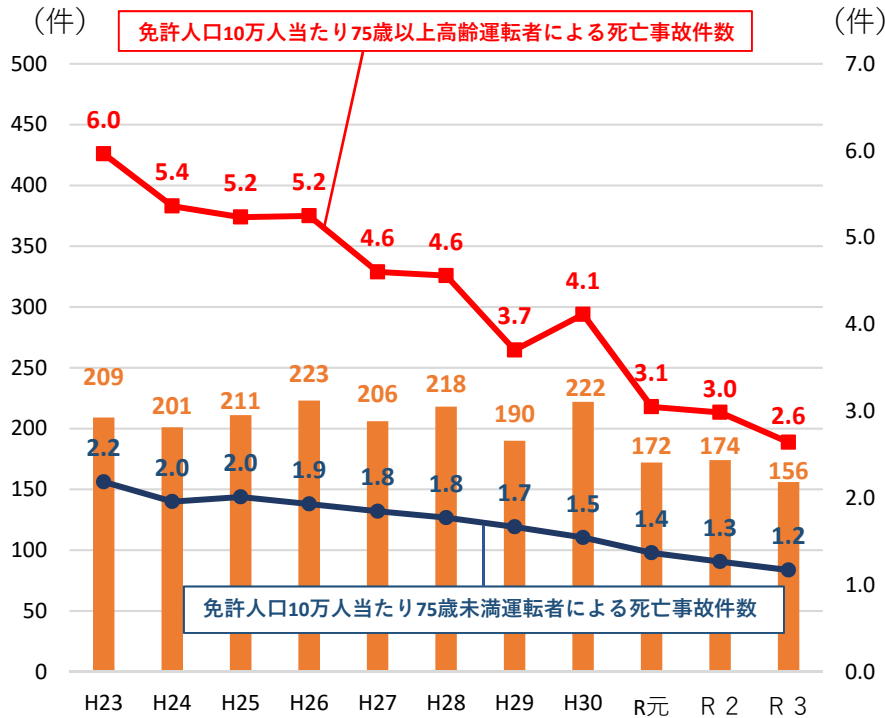


【平成28年～令和2年合計】



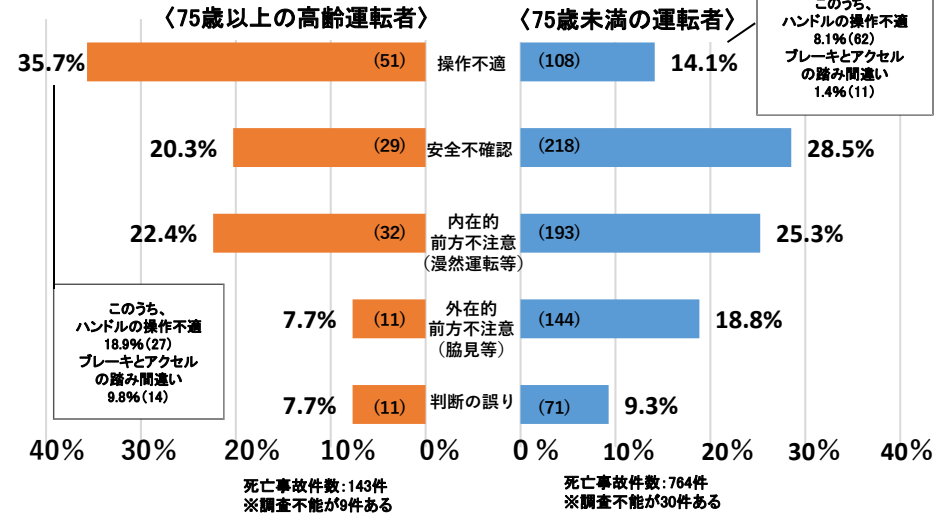
6 高齢運転者による交通死亡事故件数の推移

75歳以上高齢運転者による死亡事故件数の推移 【各年6月末】

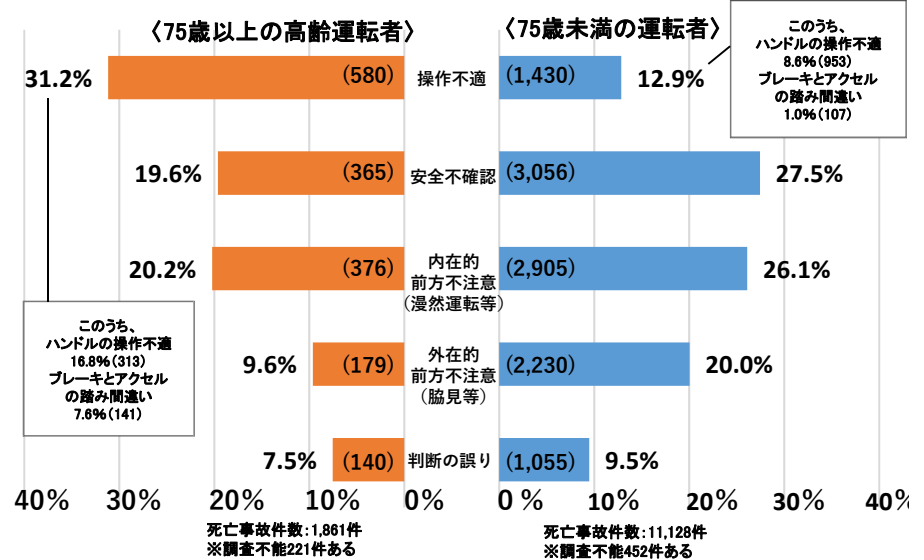


(注)・第1当事者が原付以上の件数である。
・算出に用いた免許人口は、各前年12月末の値である。

自動車運転者による年齢層別死亡事故の人的要因比較 【令和3年6月末】



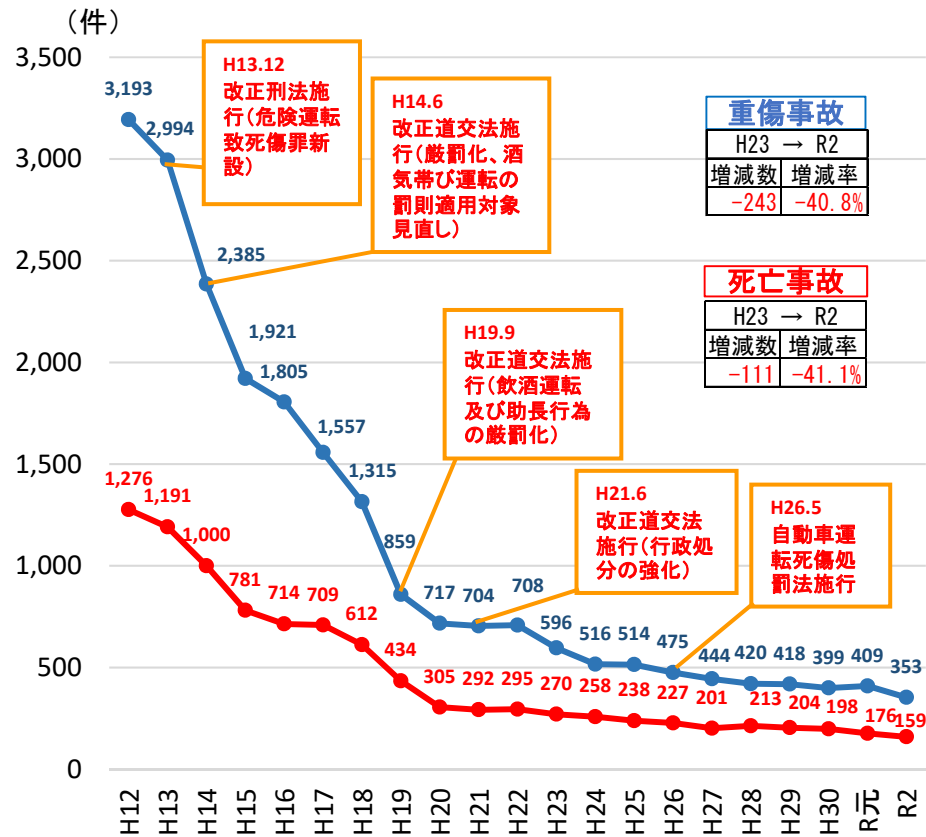
【平成28年～令和2年合計】



(注)・第1当事者が自動車(乗用車、貨物車、特殊車)の件数である。

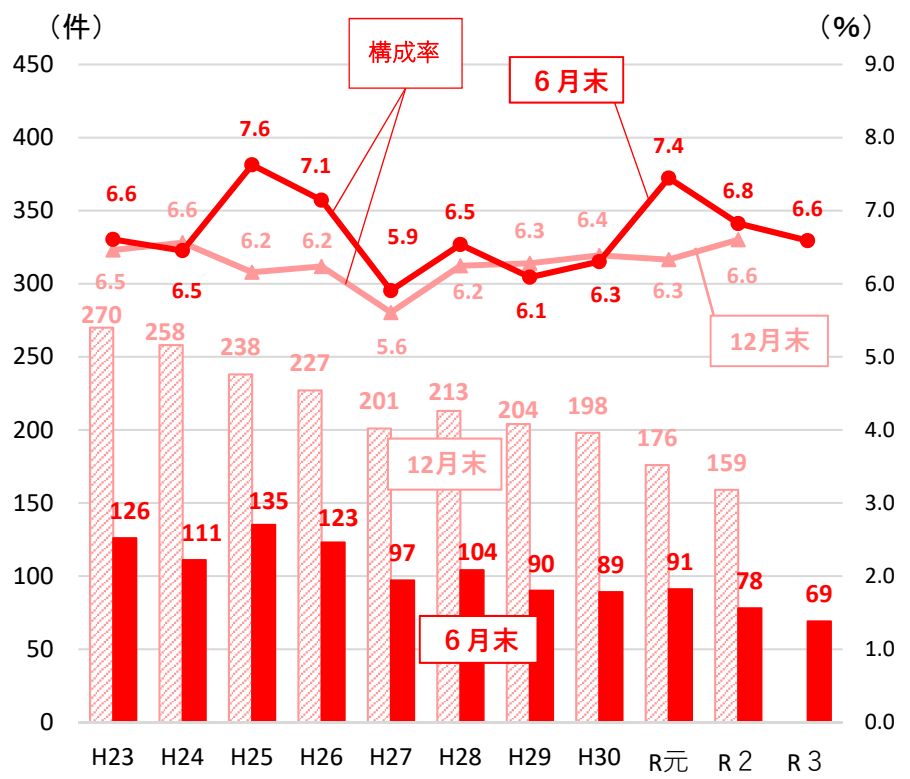
7 飲酒運転による交通事故の状況

飲酒死亡・重傷事故件数の推移



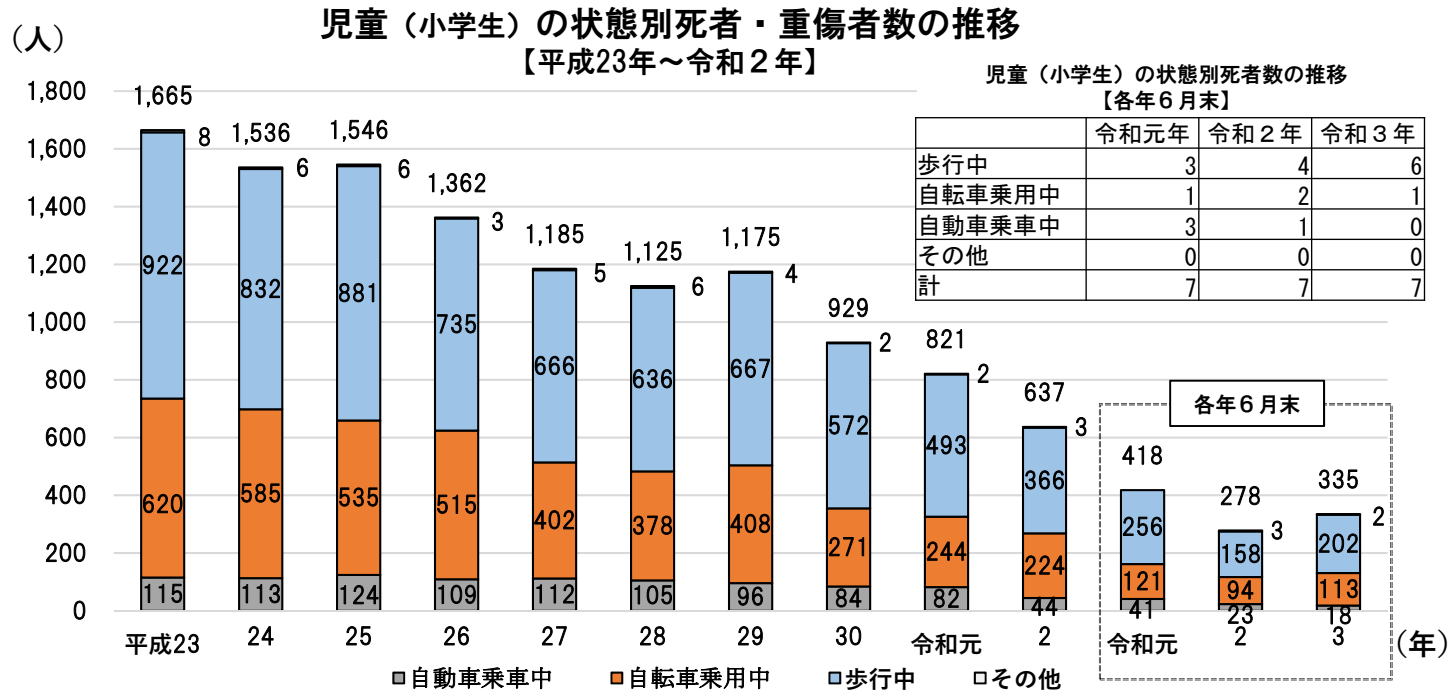
(注)・第1当事者が原付以上の件数である。
 ・「飲酒死亡・重傷事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡・重傷事故をいう。

飲酒死亡事故件数・飲酒死亡事故の構成率の推移

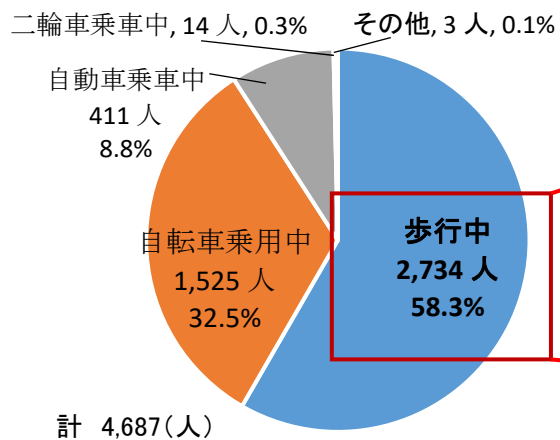


(注)・第1当事者が原付以上の件数である。
 ・「飲酒死亡事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡事故をいう。
 ・「構成率」とは、第1当事者が原付以上の死亡事故件数に占める構成率

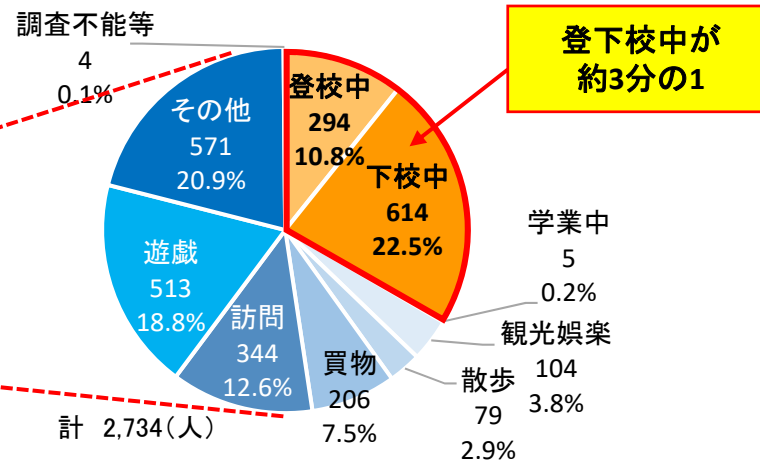
8-1 児童(小学生)に関する交通事故発生状況



児童(小学生)の状態別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】

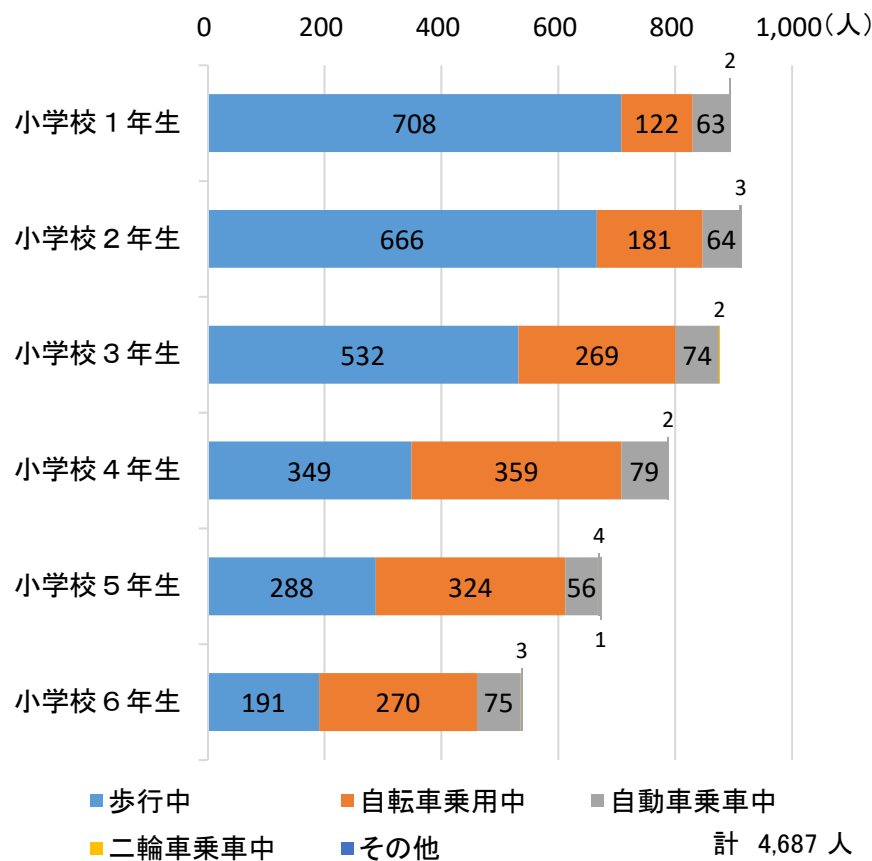


児童(小学生)歩行中の通行目的別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】



8-2 児童(小学生)に関する交通事故発生状況

児童(小学生)の学齢別状態別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】



児童(小学生)の歩行中・自転車乗用中の
時間帯別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】

